

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域の高齢者人口が6千名を超え着実に高齢化が進んでいる。地域として市ケ尾町地区、荏田西地区とも活動は活発であり元気な方も多いが、今後の高齢化を踏まえ、今から現役世代や若い世代への認知症への理解や権利擁護などの情報提供、介護予防の取り組み、また現在必要と思っていない人が何か相談事が発生した場合にケアプラザがあるということを広く周知をする必要がある。また、継続して自主事業により地域の人へ外へ出る場や機会、情報の提供をしていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p><認知症の理解と支援者の交流> チームオレンジの活動をとおして、認知症に関心のある方々が集まり、認知症の人が住み慣れた地域でその人らしく生活できるように、認知症の理解を広め、地域住民がともに繋がり合うことを目指す。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p><場の活用> ・地福計画の目標に沿った事業の開催：市ケ尾地区別推進会議と共催でのコンサート ・障害児者や学童と一緒にポッチャスポーツ体験会や大会の実施 ・地域の方誰もが参加できる防災・防犯・食・運動講座・ピオラの畑への参加・ボランティア講座</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p><広報と相談・支援> 各事業や地域情報等について共有し各種会合や事業で配布内容、配布方法や配架方法等、効果確認、分析出来る様に実施していく。コミュニティハウスでの事業（介護予防事業含む）開催時に「高齢者のなんでも相談」という形で相談会の開催及び包括相談申込フォームの活用のための周知を行っていく。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p><ケア会議> 令和7年4月開催予定の包括カンファレンスにより、市ケ尾と荏田西エリアの介護・福祉・医療の職員を集め、当該エリアの高齢者を支援する専門職が考えるエリア全体の課題について共有し抽出した課題から10月～11月頃を目途として「地域ケア会議」を開催予定。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p><ケアマネニーズの把握と関係づくり> 包括カンファレンスを定期開催し、アンケートや聞き取りによって、地域のケアマネジャーのニーズを分析し、必要な支援につなぐとともに、地域のケアマネジャーが気軽に相談できるような関係づくりをしていく。</p>

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

①10/30に実施したチームオレンジ交流会では、担当地区民生員に向けて若年性認知症の当事者の方を招き、グループワークを行いました。当事者とのかわりをおとして、地域住民のつながりの必要性を改めて感じていただく会となりました。
②7/12 に市ケ尾地区別推進会議と共催で歌声コンサートを開催しました。
・障害児者や学童と一緒にポッチャ体験会を実施。・青葉警察・消防署・ヘルスメイトと一緒に防犯・防災・防災食講座を実施した。
・区民支援センター・ラフールとは常に情報交換を行いました。
③乳幼児の広場から高齢者のサロンまで今年度も幅広い事業を企画し実施しました。広場では資格を持ったボランティアさんが個別に相談にのる機会がふえました。
・奇数月第4金曜日の包括事業開催日に合わせて出張相談を開催しています。どのように継続していくかは、荏田西の民生委員へアンケートを取り地域の望む形で進めていきたい。
・今年度は、11月現在7件のWEB相談申し込みがありました。前年度は3月までで5件。少しずつが増えてきているのでさらに周知していきます。
④8/22包括レベル地域ケア会議を開催。地域ケア会議において、認知症で独居の方への支援について、多職種および関係機関が参加し協議を行いました。
現状の課題を踏まえ、「こんな町になったらいいな」という未来の理想像を共有し、具体的な意見を出し合いました。その中で、郵便局から「認知症カフェを郵便局内で実施できないか」という画期的な提案があり、地域資源を活用した新たな支援の可能性が示されました。引き続き、地域で支え合う体制の実現を目指します。
⑤4/30は市ケ尾荏田西エリアの事業所に集ってもらい多職種交流会をおこないました。事業所同士の顔の見える関係性作りは好評のため次年度も継続予定です。7/31は事例検討会、10/31は協力医からACPに関する事例検討会をおこないました。1/29は医療ソーシャルワーカーとケアマネの交流会を開催いたします。年4回の開催をとおして地域のケアマネジャーとの連携を深めます。

区からのコメント

・地域の集いの場としても、認知度が上がり、高齢者だけではなく様々な世代や障害者にとっても支援の拠点となってきており、WEBでの相談申込により今まで掴むことのできなかったニーズの確認にもつながっているかと思っておりますので、引き続き関係機関と共に支援を継続いただければと思います。
・子育てひろば、サロン、民児協の定例会等、地域情報の把握について積極的に行ってくださいですので、ぜひその情報をネットワーク連絡会の資料作りに反映いただけるとありがたいです。
・地域の活動に職員が参加し、その場で意見交換をしつつ、地域ケアプラザについても周知をしていただけたかと思っております。今後も、それぞれの団体が活動を振り返り、運営する上での課題や工夫を自主的に考えることができるよう、今後も機会を活かし、各団体の強みを活かした相談、後方支援をお願いいたします。
・ネットワークを構築するには、顔の見える関係性の構築が大切と考えますが、その点を意識して関わられていました。併せて各地区の特性を活かした関係性を構築し、細やかな情報の共有が重要だと思います。5職種それぞれが様々な場面で地域情報を得ていると思っておりますので、それらの情報を共有することでアセスメントに基づいた支援の方向性を考えていただき、引き続き住民の方々とも課題を共有しながら進めていただければと思います。

令和7年度ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	相談窓口での案内用に相談室にハートページを設置し活用しています。相談者の希望や意向を確認しながら情報提供しています。特定事業者へ偏りのないよう複数の事業者をご案内いたします。	・事例を部署内で共有化を図ると同時に事故発生時はマニュアルに従い対応します。 ・個人情報保護に関する研修を実施し、また職員会議において個人情報保護対応の遵守、漏えいの事故防止については事例含め繰り返し喚起を促します。
実績	相談室内にハートページを設置し、その活用を実施しました。相談者様の希望や意向を丁寧に確認しながら情報提供を行うとともに、特定の事業者への偏りを防ぐため、複数の事業者をご案内しています。	毎月の職員会議で事例報告を実施し各職員が事故や個人情報保護に対し意識の啓蒙を実施しました。但し、個人情報の誤送付の事故発生により直接的及び動機的な再発防止も徹底いたしました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	担当地域の市ケ尾と荏田西で計11回の介護予防事業を開催予定。 前年度とは異なる講師を招き、歌と体操を融合させる等の工夫をして、参加者自身が楽しみながら介護予防へと関心を持って頂く場を作る。	在宅医療に対応できるようにしていく「医療との連携体制」や インフォーマルなサービスを活用する「地域住民との連携」 など介護保険サービス以外の社会資源もケアプランに
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員1名、社会福祉士1名、保健師2名 3職種4名体制。	主任介護支援専門員2名 介護支援専門員 2名
契約者数	206名	97名

令和7年度「ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	32,865,120	1,256,615	34,121,735	33,413,735	708,000	横浜市より
内 受領額	32,865,120	1,256,615	34,121,735	34,121,735	0	
内 戻入額				△ 708,000	708,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	623,100	△ 623,100	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	32,865,120	1,256,615	34,121,735	34,036,835	84,900	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,648,000	0	13,648,000	12,357,767	1,290,233	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	10,610,000		10,610,000	9,600,549	1,009,451	
内 社会保険料	1,408,000		1,408,000	1,415,321	△ 7,321	
内 手当計	1,540,000		1,540,000	1,312,026	227,974	
内 健康診断費	90,000		90,000	29,871	60,129	
内 勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
事務費	1,825,000	0	1,825,000	1,346,649	478,351	法人本部経費は含まれていない
内 旅費	50,000		50,000	61,344	△ 11,344	
内 消耗品費	330,000		330,000	309,104	20,896	
内 会議滞在費			0	0	0	
内 印刷製本費	80,000		80,000	93,149	△ 13,149	
内 通信費	150,000		150,000	176,379	△ 26,379	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的の外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 内 その他			0	0	0	
内 備品購入費	100,000		100,000	100,000	0	
内 図書購入費	5,000		5,000	5,000	0	
内 施設賠償責任保険	50,000		50,000	73,470	△ 23,470	
内 職員等研修費			0	0	0	
内 振込手数料	5,000		5,000	9,735	△ 4,735	
内 リース料	150,000		150,000	139,284	10,716	
内 手数料			0	0	0	
内 地域協力費	15,000		15,000	31,500	△ 16,500	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	890,000		890,000	452,684	437,316	
事業費	1,168,000	0	1,168,000	845,979	322,021	法人本部経費は含まれていない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,168,000		1,168,000	845,979	322,021	
内 その他			0	0	0	
管理費	15,750,120	0	15,750,120	5,079,583	10,670,537	法人本部経費は含まれていない
内 光熱水費	7,000,000		7,000,000	2,226,998	4,773,002	
内 清掃費	5,000,000		5,000,000	2,158,956	2,841,044	
内 機械警備費	800,000		800,000	36,629	763,371	
内 設備保全費	1,910,120	0	1,910,120	626,074	1,284,046	
内 空調衛生設備保守			0	0	0	
内 消防設備保守			0	0	0	
内 電気設備保守	710,000		710,000	68,597	641,403	
内 害虫駆除清掃保守			0	0	0	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費	1,200,120		1,200,120	557,477	642,643	
内 共益費			0	0	0	
内 その他	1,040,000		1,040,000	30,926	1,009,074	
修繕費	474,000	0	474,000	714,820	△ 240,820	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	32,865,120	0	32,865,120	20,344,798	12,520,322	
差引	0	1,256,615	1,256,615	13,692,037	△ 12,435,422	

自主事業費 収入	0	0	0	623,100	△ 623,100	
自主事業費 支出	1,168,000	0	1,168,000	845,979	322,021	
自主事業 収支	△ 1,168,000	0	△ 1,168,000	△ 222,879	△ 945,121	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各次項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和7年度「ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	32,783,717	963,705	33,747,422	32,696,711	1,050,711	横浜市より
内 受領額	32,783,717	963,705	33,747,422	33,747,422	0	
戻入額				△ 1,050,711	1,050,711	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,185,000	6,378,500	12,563,500	6,378,500	6,185,000	横浜市より
内 受領額	6,185,000	193,500	6,378,500	6,378,500	0	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	39,152,717	7,342,205	46,494,922	39,259,211	7,235,711	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,925,000	0	34,925,000	32,168,894	2,756,106	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	21,500,000		21,500,000	22,450,429	△ 950,429	
社会保険料	4,900,000		4,900,000	4,674,522	225,478	
手当計	8,475,000		8,475,000	5,014,072	3,460,928	
健康診断費	50,000		50,000	29,871	20,129	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0	0	0	
事務費	1,680,000	0	1,680,000	3,032,393	△ 1,352,393	法人本部経費は含まれていない
旅費	60,000		60,000	123,644	△ 63,644	
消耗品費	250,000		250,000	431,070	△ 181,070	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費			0	1,082	△ 1,082	
通信費	420,000		420,000	705,424	△ 285,424	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
戻 入			0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	192,305	△ 142,305	
図書購入費			0	3,370	△ 3,370	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	19,530	△ 9,530	
職員等研修費	10,000		10,000	63,400	△ 53,400	
振込手数料	40,000		40,000	9,887	30,113	
リース料	500,000		500,000	575,468	△ 75,468	
手数料			0	507,375	△ 507,375	
地域協力費	80,000		80,000	70,100	9,900	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
戻 入			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	260,000		260,000	329,738	△ 69,738	
事業費	1,059,000	0	1,059,000	517,861	541,139	法人本部経費は含まれていない
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000		90,000	47,621	42,379	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	27,362	2,638	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000		155,000	36,878	118,122	
その他			0	0	0	
管理費	1,362,717	0	1,362,717	1,350,269	12,448	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	589,717		589,717	591,986	△ 2,269	
清掃費	600,000		600,000	573,900	26,100	
機械警備費	12,000		12,000	9,737	2,263	
設備保全費	152,000	0	152,000	166,425	△ 14,425	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守	17,000		17,000	18,235	△ 1,235	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	135,000		135,000	148,190	△ 13,190	
共益費			0	0	0	
その他	9,000		9,000	8,221	779	
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	39,152,717	0	39,152,717	37,195,417	1,957,300	
差引	0	7,342,205	7,342,205	2,063,784	5,278,411	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	429,000	0	429,000	265,861	163,139
自主事業 収支	△ 429,000	0	△ 429,000	△ 265,861	△ 163,139

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:ピオラ市ケ尾地域ケアプラ

令和7年4月1日～ 令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	12,310	12,741	-431	21,900	22,084	-184			0			0
	その他	5,180	5,180	0	140	127	13	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	認定調査			0	140	127	13			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他	5,180	5,180	0			0			0			0
	収入合計(A)	17,490	17,921	-431	22,040	22,211	-171	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	10,000	11,065	-1,065	18,000	17,811	189			0			0
	事務費	400	758	-358	300	125	175			0			0
	事業費			0			0			0			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	9,500	8,697	803	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	9,500	8,697	803			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	19,900	20,520	-620	18,300	17,936	364	0	0	0	0	0	0
	収支(A)-(B)	-2,410	-2,599	189	3,740	4,275	-535	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と6） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	こもれ陽「市茶」	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり。気軽に立ち寄りいただきお茶を飲みながら数時間を過ごしていただけるサロンを目指す。	1:高齢者		毎月第2月曜午前・第4木曜午後の2回開催出入り自由。ボランティアを中心に参加者の要望を聞きテーマを決め自由に過ごす。お口の体操・手話で唄う	21	0	314	0
2	ピオラの畑	H22	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	畑ボランティアを募集し、農作業を通して交流を持ち結びつきを深める。収穫できた作物でケアプラザの収穫祭等に販売を行い地域の交流を深めていく。	5:地域	7	第2・第4金曜日を基本の作業日とする。ジャガイモやサツマイモを中心に季節の作物を育てる。	21	0	208	0
3	交流ひろば「どんぐり」&「ピクニック広場」	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児から高齢者まで異世代の方が触れ合い気軽に相談ができるおしゃべりできる広場を目指す	3:養育者及び乳幼児	5	毎月第1金曜日に開催。自由に遊べる広場とし屋上を解放しピクニック広場を開催。地域読み聞かせグループも毎回参加する。	11	0	201	0
4	フリースペース「囲碁・将棋」	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	特に男性の方を対象に外出する機会を増やし、仲間作りのきっかけの場所とする。	5:地域	7	第2・第4月曜日に開催。ボランティアの方に指導をお願いし、研修室を開放して地域の方に囲碁や将棋を楽しんでもらう。	24	0	150	0
5	エンジョイ！折り紙講座	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の交流の場。皆で楽しみながら複雑な折り方に挑戦する。卒業生でサークル化を目指す。	1:高齢者		月1回（月曜・水曜コース）開催。基本どちらのコースも同じものを作成する。	18	0	123	0
6	庭園・清掃活動	H25	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティアによる庭園整備や貸館利用者による地域清掃。福祉活動目的も含めて貸館団体の参加と団体同士の親睦を図る	5:地域		月1回4階の庭園整備や花壇の花植え・ゴーヤのカーテン作り等の活動を行う。貸館利用者に声をかけ花壇の花植え等をおこなう	22	0	211	0
7	お休み処Violaカフェ	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用したコミュニティーカフェ。誰もが気軽に訪れ交流の生まれる場作りを目的としケアプラザとボランティアとで開催する。	5:地域	1	第2金曜日に月1回開催。ボランティアさんを中心になり多目的ホールで開催。男性ボランティアのクッキー作りもある。	12	0	346	0
8	土曜健康体操	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	土曜日の午後の時間帯を利用した運動講座。平日地域にいない層にケアプラザをしようきかけづくりを目的とする。	5:地域	7	平日にこれない地域の方を対象に第2・第4土曜に開催。立位のハマトレ体操やラジヨガ・脳トレなど。	24	0	439	0
9	ベビーマッサージ体験会	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子でスキンシップをとりながらのベビーマッサージと親同士の交流の場を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		親子での講座。講師：川田貴美恵 ①5/8 体験会 ②7/31 ③1/29 ④3/12 0歳児～よちよち歩き1歳児まで	4	0	70	0
10	わくわくおはなし会	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	絵本の読み聞かせ・紙芝居・うた遊びなどでおはなしの楽しさと読み聞かせを通じての親子でのふれあいを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		EMIOおはなしグループによる絵本・紙芝居・うた遊びを親子で一緒に楽しむおはなし会。 年3回開催 4/10 9/11 12/11	3	0	57	0
11	唄ごえサロン	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	アコーディオンに合わせてみんなで唄ごえ喫茶風に懐かしい歌を唄う。また唄うことを楽しみに外出する機会をつくる。	5:地域	1	歌詞カードをもとにアコーディオンにあわせて唄う。アコーディオン演奏：フィル・アルモニア 年3回 6/20 10/3 1/26	3	0	121	0
12	書道講座	R5	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地元の講師にお願いしケアプラザで書道に親しんでもらう。	5:地域		毎月第2水曜日に開催	11	0	130	0
13	みんなdeウォーキング	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも簡単にできるウォーキングを通じて地域交流や健康維持・ストレス解消することを目的とする。市ケ尾地区の保健活動推進委員と協力で実施。簡単にできる	5:地域		10/27 大山街道周辺の歴史を歩く。～ウォーキングマップ⑩を歩く～ 共催：市ケ尾保健活動推進委員 協力：市ケ尾スポーツ推進委員	1	0	28	0
14	ジュニア碁会所	H29	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域で碁を指している方々がサークルを作り、地域の子供（小学生中心）に碁を教える多世代交流を目的とする。	4:子ども・青少年	1.7	地域の碁好きの大人（はじめての碁の会）が小学生に碁を教える。 前期・後期 全10回 月曜日開催	29	0	208	0
15	ニットカフェ	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	編み物を通じての仲間づくりで地域で交流を図る	5:地域	1	毎月第3水曜日に部屋を開放し、編み物の好きな方が中心となって楽しい時間を過ごす。	12	0	122	0
16	利用団体懇談会	H22	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	利用団体相互の親睦を深めると共に貸館利用にあたっての注意伝達や報告を行う。	7:その他	5	5/20・22開催。貸館についてのルール等を説明。また貸館サークル同志の交流とともに非常時の避難方法について貸館利用者に説明する。	2	0	63	0
17	見て歩き講座 ①荏田・石川の村境 ②元石川の史跡巡り	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも簡単にできるウォーキングを通じて地域交流や健康維持・ストレス解消することを目的とする。市ケ尾地区の保健活動推進委員と協力で実施。	5:地域		春と秋に実施予定 ①6/19 荏田・石川の村境を歩く ②2/28 元石川の史跡巡り 講師：歴史探偵高丸氏	2	0	59	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と2)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
18	大人の塗り絵	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の方にケアプラザに足を運んでもらい大人の塗り絵を愉しんでもらう。	5: 地域		毎月第1金曜日に開催。植物や風景を1枚について2ヶ月ほどかけながら完成させる。	12	0	126	0
19	手づくり講座 夏のグリーンアレンジ	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域のフラワーデザイナーを講師に招きケアプラザに足を運んでもらいを愉しんでもらう。	5: 地域		6/17 インテリアチャームを使ったグリーンアレンジ	1	0	12	0
20	大人のための語りのひととき	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザを利用して地域の方に語りや朗読の楽しさ・奥の深さを感じてもらい機会を作る	5: 地域		10/30 語り手たちの会のメンバーで青葉区を中心に活動している方々の語りを朗読と音楽のコラボ	1	0	56	0
21	園芸講座 ①夏の寄せ植え ②冬の寄せ植え	H29	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザを利用していない地域の層をケアプラザに呼び込むきっかけづくり。	5: 地域		①6/2 初夏の寄せ植え ②12/9 クリスマス～お正月寄せ植え 高橋園芸 高橋佳晴氏	2	0	39	0
22	あおば落語会	H25	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域ボランティアによる落語を愉しんでもらい、ケアプラザを地域の方に身近な場所として認知してもらう。	5: 地域		6/29 寄席の雰囲気区内在住のボランティアの落語家の方の落語を愉しむ。	1	0	44	0
23	じゃがいも掘り体験会@ピオラの畑	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	親子でジャガイモ掘り体験を愉しんでもらい、多世代交流を行うと共にピオラの畑とケアプラザの周知を行う。	3: 養育者及び乳幼児	5	6/27 ピオラの畑で育てたジャガイモ・サツマイモを畑ボランティアさんの協力のもと親子で芋掘り体験を行う。	1	0	20	0
24	うたごえコンサートin市ケ尾	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	市ケ尾地区地区別推進会議の主催で地域の方に海外の奏者の良質の音楽に触れていただくことを目的とする。	5: 地域		7/12 ギター奏者てつろう氏とサークルメンバーによるコンサート	1	0	52	0
25	夏休み工作教室 モールでお花作り	H30	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	夏休みを利用しての小学生を対象とした工作教室を開催し小学生にもケアプラザを知ってもらう。	4: 子ども・青少年		7/30 モールを利用してのひまわりの花作り 講師: 瀧志穂子	2	0	27	0
26	夏休みチビッツ講座	H23	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	夏休みを利用しての小学生を対象とした工作教室を開催し小学生にもケアプラザを知ってもらう。	4: 子ども・青少年		8/5 クリームソーダ作り 講師: 小宮夏美	1	0	36	0
27	市ケ尾中学 わくわく交流会	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の中学生の地域を知る体験・交流事業の一環としてケアプラザを訪問しての交流事業	2: 障害児・者	5	7/2遠足場所の休憩場所として利用しケアプラザを知り交流を図る。	1	0	34	0
28	サツマイモ掘り@ピオラの畑	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	親子でサツマイモ掘り体験を愉しんでもらい、多世代交流を行うと共にピオラの畑とケアプラザの周知を行う。	3: 養育者及び乳幼児	ボランティア	11/14 ピオラの畑でのサツマイモ掘り体験会	1	0	28	0
29	夏休みイベント 読み聞かせ&紙芝居	R4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	夏休みを利用しての大人から子どもまで楽しめる読み聞かせなどを開催しケアプラザに足を運んでもらい地域との交流をはかる。また、読み聞かせ団体などのボランティアの機会とする。	5: 地域	3.4	7/24 地域交流事業のおはなし会中心に人形劇・CP作品展示・事業所販売・ピオラの畑ジャガイモ販売・今年度は包括とのチームオレンジ缶バッチ作りなども含めて開催。	1	0	170	0
30	秋祭り	R5	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	地域の方にケアプラザに足を運んで秋祭りとして愉しんでもらう。またケアプラザ職員全員と利用団体・出入り業者・ボランティアさんとの協力で活動の場とする。	5: 地域	7	11/29 秋祭りイベントを開催。焼き芋振舞他飲食・サツマイモ販売・包括ブース・地域の福祉団体の販売・コンサートなど	1	0	260	0
31	ボランティア講座 シニアボランティアポイント登録研修会	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	横浜市の介護支援ボランティアポイント事業の説明会をケアプラザで開催し、地域の高齢者の方にいきいきポイントを広めると共にボランティア活動に参加していただけるように支援する。	1: 高齢者		4/7 ボランティアポイント登録研修会	1	0	11	0
32	しめ縄を使ったドア飾り	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	お正月のしめ縄飾りを講師を招いて制作しケアプラザに足を運んでもらい愉しんでもらう	5: 地域		12/4 しめ縄を使ったドア飾り 講師: 瀧志穂子氏	1	0	15	0
33	市ケ尾・荏田西 子育て支援者ネットワーク地区別連絡会	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子育て支援者同士がお互いを知り連携して、母子保健の視点から子供が健康に育つことを目的としている。	7: その他	支援者	11/5市ケ尾・荏田西地区の子育て支援者同士の情報・意見交換・地域課題の抽出	1	0	19	0
34	秋のコンサート	R6	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	休日の午後にコンサートを開催し、地域の方にケアプラザに足を運んでもらい地域の音楽とアフタヌーンティーでのんびりとした時間をすごしてもらう。	5: 地域		10/4 シュペーレンの演奏。ピアノ・バイオリン	1	0	32	0
35	マンドリンコンサート	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	クリスマスコンサートを通して地域の皆さんに愉しんでもらいケアプラザを知ってもらう。また利用団体に活動の場を提供する。	5: 地域		12/13アンサンブルあおばによるギターとマンドリン演奏	1	0	47	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と2)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
36	初春 書き初め会	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	自主事業の書道講師による書き初め講座。地域の各小学校の課題のそって習い、小学生にケアプラザを知ってもらおう。	4: 子ども・青少年	小学生	1/8 書き初め講座 講師: 吉岡和子	1	0	14	0
37	暮らしのヒント 備蓄品活用法	H27	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	備蓄品の活用法やローリングストックなどヘルスメイトの主婦の目線で身近で役立つ講話をしよう。	5: 地域		1/30 ヘルスメイトとの共催による備蓄品こうざ100円グッズ紹介・ポリ袋クッキング・講話	1	0	29	0
38	歌朗読体験講座	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康に役立つ呼吸と発声・朗読方法について学ぶとともに地域での仲間づくりを目標とする。	5: 地域	高齢者	2/11 発声・呼吸法を考え歌詞の朗読と歌唱を行う。 講師: 谷一也氏	1	0	19	0
39	男の料理講座	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	定年後の男性に簡単な料理を学びながら地域で仲間を作ってもらい地域を知ってもらおう。	5: 地域		1/21 家庭でできる簡単料理 親子丼 講師: 平野多津子氏	1	0	9	0
40	ポッチャ体験会	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	年齢の障がいのあるなしにかかわらずすべての方が一緒にできるスポーツとして健康づくり・仲間づくりを目的とする。	2: 障害児・者	1・4	①②4/2・4 障害児者・学童小学生 ③④4/23・24 貸館高齢サークル	4	0	109	0
41	美容・栄養測定会	R6	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民を対象に、自身の身体機能を客観的に確認する場を設け、生活習慣の見直しや改善を行うきっかけづくりとする。	1: 高齢者		5 11月のケアプラザ秋祭り内で開催予定。 株式会社クリエイティブSDの協力あり	1	0	13	0
42	一般向け 認知症サポーター養成講座	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	認知症について正しく学び、地域で認知症の方とその家族をあたかく見守っていきやすい地域とするため。	5: 地域		9月の認知症月間を予定	0	0	0	0
43	エンディングノート書き方講座	R6	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	エンディングノート普及啓発のため	1: 高齢者		年3回開催	3	0	51	0
44	おひとりさまのための終活講座	R2	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	頼れる親族のいない方がこの先どのように困るのかを想像し、今後準備しておくことについて考える。	1: 高齢者		2 年1回、青葉区後見の支援室の協力を得る	1	0	22	0
45	介護者のつどい	H27	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護をしている方の交流、悩み相談や情報交換の場	1: 高齢者		5月、7月、9月、11月(計4回)	4	0	45	1
46	「地域交流カフェいちがお」介護者のつどい交流会	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	介護者のつどいと認知症カフェを共同開催することでお互いの活動を知り連携をはかる。	5: 地域		年2回(9月と3月)	2	0	65	0
47	ちよこボラ(中市)	R7	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	地域のニーズを元に社会資源開発を支援する。	1: 高齢者		アンケートやヒアリングを地域の方と検討しニーズ調査を行い、事業の検討を行う。	0	0	0	0
48	ちよこボラ(下市)	R7	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	地域のニーズを元に社会資源開発を支援する。	1: 高齢者		アンケートやヒアリングを地域の方と検討しニーズ調査を行い、事業の検討を行う。	0	0	0	0
49	シルバークラブ意見交換会	R7	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	地域のニーズを元に社会資源開発を支援する。	1: 高齢者		意見交換や情報共有や課題解決を行う為、話し合いの場を設置する。	0	0	0	0
50	介護予防講座	H30	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、地域参加の足掛かりとする。	1: 高齢者		5 4月～3月にかけて11回講座開催予定 ・場所はピオラ市ケ尾地域ケアプラザと荏田西コミュニティハウス ・栄養と口腔講座は2回ずつ必須で行う ・講師は順次調整	14	0	321	0
51	体力測定会	H24	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民を対象に、自身の身体機能を客観的に確認する場を設け、生活習慣の見直しや改善を行うきっかけづくりとする。	1: 高齢者		5 会場はピオラ市ケ尾地域ケアプラザ ・7月に開催予定 ・市ケ尾長地区保健活動推進委員の協力を仰ぐ予定 ・株式会社クリエイティブSD・明治安田生命保険相互会社の協力あり	1	0	30	0
52	こもれ陽「市茶」×市ケ尾小学校4-1交流会	R7	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	小学生を高齢者の交流会。4年債の福祉教育活動として高齢者を知り皆を楽しませるイベントを企画し交流することを目的とする。	4: 子ども・青少年	高齢者	市ケ尾小学校4-1 11/27 ケアプラザで高齢者に何が楽しいかなどの意見交換会 3/9 ケアプラザで生徒が企画したクイズや劇などの交流会を開催	2	0	97	0